

公益財団法人東京2025世界陸上財団 コンプライアンス基本方針

公益財団法人東京2025世界陸上財団（以下「当財団」という。）は、東京2025世界陸上競技選手権大会の準備及び運営に関する事業を担う公益財団法人としての社会的責任と公共的使命を自覚し、都民、国民から信頼される団体として存続・発展していくために、役職員等一人ひとりが、

- ① 法令はもとより、業務執行のために定められた各種ルールや組織で決定した方針等を遵守すること
- ② 都民、国民が期待する財団法人としての使命を果たしているかなどの観点から担当業務を常に見つめ直し、より良い業務執行の実現を図ること

の2点の重要性を深く認識した上で、日々の業務に取り組みます。

このため、役職員等は、次の指針に従って行動するものとし、これにより、組織一体となってコンプライアンスの取組を進めていきます。

行動指針1 規範意識を高く持ち、創造的かつ自律的に行動する。

行動指針2 質の高いサービスを確実かつ効果的に提供する。

行動指針3 都民、国民への誠実・公正な対応を徹底する。

当財団は、上記の取組を通じて、適正なガバナンスが確保されるとともに、スポーツの根幹であるフェアネスを体現した信頼される組織を目指します。

これにより、都民・国民とともに大会を作り上げ、もって東京2025世界陸上を成功させ、本大会を通じて都民・国民のスポーツの普及、振興を図り、健康増進と豊かな生活の形成に寄与するとともに、開催地である東京及び日本のプレゼンスの向上を図ります。